

ピアノの魅力

今と昔

仲道 郁代

ピアノ&レクチャーコンサート

現代のピアノ(ヤマハ CFX)と古典ピアノ(J.B.シュトライヒャー)により
ピアノの歴史を振り返り、ピアノの変遷を実感。

公開調律
実施



ヤマハ CFX

演奏曲目

※演奏曲目は都合により変更になる場合がございます。

■ブラームス：3つの間奏曲Op.117

■シューマン：「子供の情景」より「トロイメライ」Op.15 他

仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi (Piano)

4歳からピアノを始める。国内外での受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活躍している。これまでに国内外のオーケストラと共演を重ねている他、2016年秋からはデビュー30周年を記念した公演が、全国各地で予定されている。音楽の無限の可能性を信じ、子どものためのプロジェクト、ワークショップ、演劇とのコラボレーションなど多彩な活動も実施。魅力的な内容とともに豊かな人間性が多くのファンを魅了している。CDはソニー・ミュージックと専属契約を結び多数リリース。新著の「ピアニストはおもしろい」(春秋社)も版を重ねている。メディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>



J.B.シュトライヒャー
1871年製

©Kiyotaka Saito